

中山一郎 なかやま いちろう ロシア語翻譯家。明治四十年熊本縣生れ（一九〇七）。  
第五高等學校を經て、「昭和八年東京帝國大學法學部卒。この間屢々上海を訪れ、揚樹浦のロシア人町でロシア語を學ぶ。大學卒業後、滿鐵（南滿洲鐵道株式會社）調査部に勤務。十五年上海で尾崎秀實と知り合う。終戦後シベリア抑留。二十六年東大社會科學研究所圖書資料室長。

譯書に、マリヤ・ユレスニコワ他著「ソビエト・ゾルゲー悲劇の謀報」(昭和四十八年六月)二十五台朝日新聞社)等。

